

令和7年1月28日

報道機関文教担当記者 殿

## 金沢大学附属図書館「お宝発見！プロジェクト」 四高掛図シンポジウムⅢを開催

このたび、金沢大学附属図書館は、令和6年度「お宝発見！プロジェクト」事業の活動の一環として、「四高掛図シンポジウムⅢ－歴史から見た明治期の地図・地質図」を開催します。

本シンポジウムでは、明治期の地図・地質図及び旧四高所蔵の掛図資料について、東北学院大学地域総合学部目代邦康准教授、金沢大学人間社会研究域学校教育系大村雅章教授の2名が発表します。また会場では、本学の前身校である第四高等学校で活用していた教育掛図（当館所蔵）をはじめとした貴重な資料もご覧いただけます。

ついては、当日の取材・報道をお願いします。

※「お宝発見！プロジェクト」事業とは、本学教員の研究・教育テーマのシーズ探しを目的として、附属図書館所蔵資料を活用したプロジェクトに対して支援を行う事業です。令和4年度に初めて制度を設けたもので、令和6年度は3件のプロジェクトが採択されました。本シンポジウムはこのうちの「四高時代の掛図から判る明治期の地図教育」の一環として開催します。

### 四高掛図シンポジウムⅢ－歴史から見た明治期の地図・地質図－

日時：令和7年1月30日（木）14：45～16：15

場所：（角間キャンパス）金沢大学附属図書館 中央図書館3階AV室

講演テーマ・講師：

テーマ1：明治期以降の日本における地図・地質図作成の歴史 / 目代邦康（東北学院大学地域総合学部准教授）

テーマ2：掛図発行所東陽堂のその後 / 大村 雅章（金沢大学人間社会研究域学校教育系教授）

フォーラム（両講師による意見交換）：掛図から見える官立旧制高等学校の教育

参加条件：参加費無料。定員：66名（当日先着順）

Web ページ：<https://library.kanazawa-u.ac.jp/?p=49859>

本件照会先：金沢大学総務部学術情報課専門職員（貴重資料担当） 橋

TEL：076-264-5204

E-mail：collection@adm.kanazawa-u.ac.jp



金沢大学附属図書館「お宝発見！プロジェクト」

# 四高掛図シンポジウムⅢ

－ 歴史から見た明治期の地図・地質図 －

## 【講演】

目代邦康

(東北学院大学  
地域総合学部准教授)

大村雅章

(金沢大学人間社会研究域  
学校教育系教授)



「東京図幅」(金沢大学附属図書館蔵)：明治21年東陽堂発行

## 【シンポジウム内容】

テーマ①：明治期以降の日本における地図・地質図作成の歴史

テーマ②：掛図発行所東陽堂のその後

フォーラム：掛図から見える官立旧制高等学校の教育



菊池容齋「前賢故実」(金沢大学附属図書館蔵)  
明治36年東陽堂発行

主催：金沢大学人間社会研究域学校教育学類  
美術教育専修 大村研究室、附属図書館  
問い合わせ先：金沢大学附属図書館 貴重資料担当

collection@adm.kanazawa-u.ac.jp

2025年1月30日(木)14:45～16:15

入場無料(定員66名) 金沢大学中央図書館 AV室